

## 授業概要

本授業では、グループに分かれて、川口市・さいたま市近辺の専門図書館へ行き、専門図書館の目的と意義、資料の収集・整理・保存、専門図書館サービス等に関するフィールド調査を行い、専門図書館の課題を明らかにし、課題の解決策を探る。授業後半には調査結果および課題の解決に関するプレゼンテーションを行う。

## 授業計画

第1回	秋期授業ガイダンス個人・グループによる調査方法について
第2回	専門図書館の機能①
第3回	郷土資料 ②、個人・グループの調査対象図書館の確定
第4回	視聴覚資料 ③、調査計画の検討・資料収集、調査計画案の作成(グループ活動)
第5回	逐次刊行物 ④、インタビューの極意、調査計画の検討・資料収集
第6回	政治・行政資料 ⑤、情報提供、発表順の抽選、現地基本調査の報告書(宿題)の提出
第7回	プレゼン資料作成の極意、資料作成・現地調査等
第8回	統計データ情報、グループ活動
第9回	プレゼンの極意、グループ調査進行状況チェック
第10回	グループ活動グループによる打ち合わせ・資料作成
第11回	プレゼンのリハーサル、グループ調査進行状況チェック
第12回	グループ・プレゼンテーション① プrezenの実践と評価
第13回	グループ・プレゼンテーション② プrezenの実践と評価
第14回	グループ・プレゼンテーション③ プrezenの実践と評価
第15回	現地調査、プレゼン、レポートなどについての総合ディスカッション
第16回	総まとめ(筆記試験)

## 到達目標

現地調査を通して、各専門図書館・公共図書館の実際や課題を自分の体験として理解することを目標とする。また、プレゼンテーションをグループで行うことにより、他者との協力、図書館の利用法や検索方法、情報機器の活用法、プレゼンテーションの技術などを学ぶ。

## 履修上の注意

この授業は数名のグループに分かれて専門図書館のフィールド調査を行い、それをパワーポイントなどにまとめ、グループでのプレゼンを行う。そのため、授業時間外の活動が入ってくることを了承しておくこと。授業の前半は講義を行うが、後半からグループや個人による現地調査や班活動がメインになるため、授業への積極的な参加が求められる。なお、前半5回の講義レジュメはその前週に配布し、次の授業の初めに確認クイズを行う。

## 予習・復習

授業及びグループ内で決められた課題、宿題、作業等はキチンとこなすこと。

## 評価方法

- (1)前半の確認クイズ、個人の現地調査報告書 (20%)
- (2)グループ活動・授業への参加と貢献度、グループによるプレゼン・配布資料など (40%)
- (3)筆記試験 (40%)

## テキスト

なし。必要な資料や参考文献等は適時、提示する。